



# 遊休地の 管理・雑草駆除 対応と解決策



野村議員

問 遊休地の管理を問う。

松岡農業委員会事務局長

苦情があれば、文書送付や電話をかけている。行政側に強制力がなく指導に依らず未解決が現状。全農業委員が農地パトロール等農地利用調査を実施し対応中。併せて、県や高知県農業会議などと他の方法も研究していく。

問 第6次行政振興計画は？仁淀川堤防地質調査は1km毎で安全か？日下川及び宇治川の事業による仁淀川への放水量を問う。

伊藤波介川・水資源対策担当参事

日下川では最大毎

## 日下川新規放水路・宇治川排水機場ポンプ増設 洪水時下流域の影響？

秒76t、宇治川では最大毎秒12t、合計最大毎秒88t増量し、水位の上昇は中島付近で3cm上昇。

ボーリング地質調査は1kmごとに実施。地震や洪水に対して堤防の安全性や、液状化による堤体の異常なく安全。追加調査の実施予定はない。

板原市長

第6次行政振興計画国土強靱化では、想定されるリスクとして仁淀川の堤防決壊をあげている。引き続き要望していく。

問 既存の放水量を含む総放水量や水位



放水路工事現場

全体で流量としては1万1千トンほどなので、大きな量ではない。いづれにしても要望はしていく。

の上昇を問う。1km間隔の地質調査では安心できず再度訴える。

板原市長

国土交通省には確認してないが全部で198tぐらい。仁淀川

要望 日下川新規放水路床上浸水対策特別緊急事業の国土交通省資料によると水位上昇は約7cmとある。先日の高知新聞で、日下川新規放水路が、国土交通省のインフ

ラツトリズムのモデル地区となり観光促進にむけた協議会を立ち上げると報道。上流の治水がよくなることは喜ばしいが、下流の安心、安全もセツトで、堤防強化を強く求める。

### その他の質問

宇佐地区公共施設高台移転事業の現状と今後の取り組み。

走下、西小路、野尻団地の今後の活用。



解体される走下団地